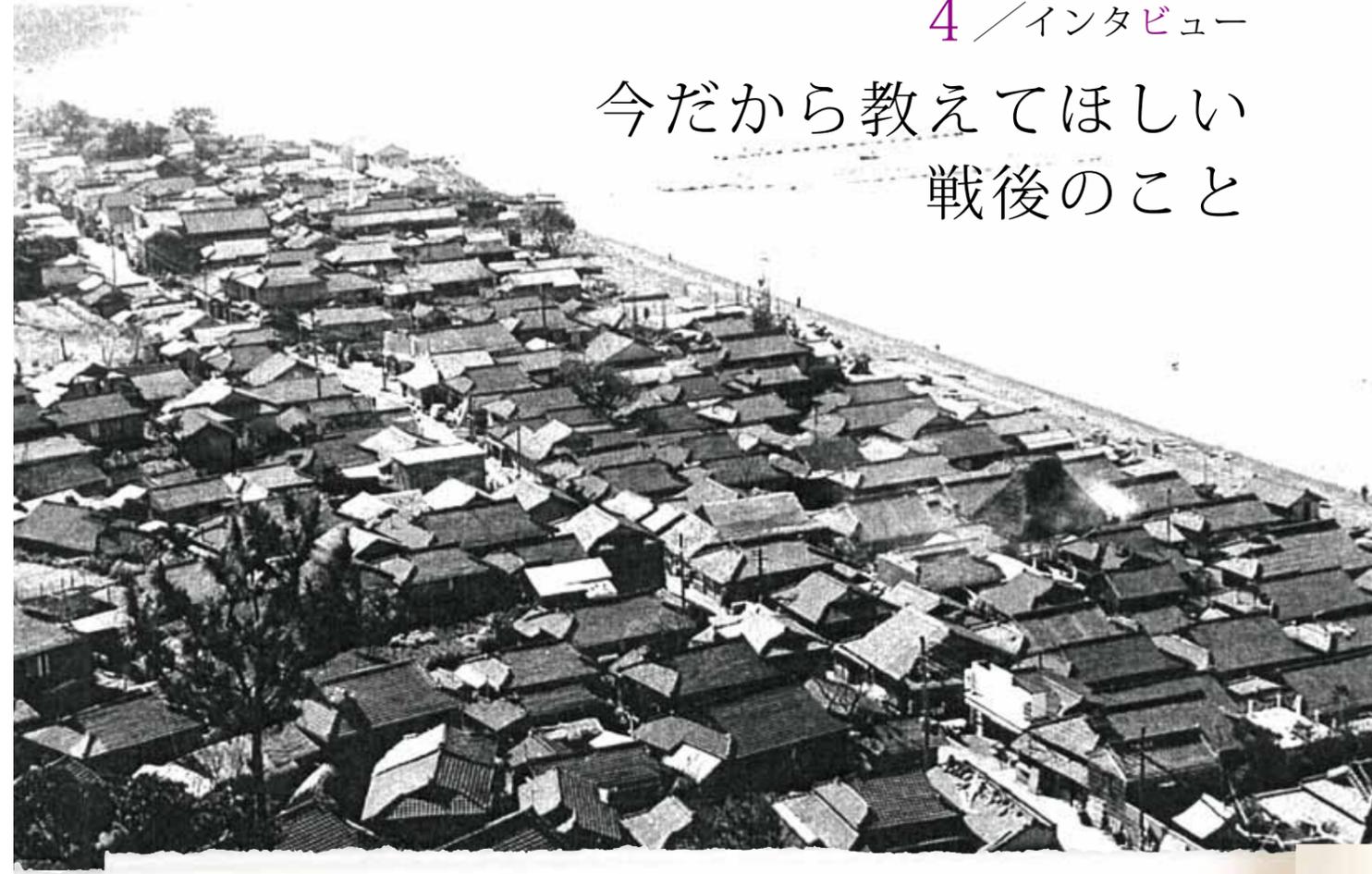


# 今だから教えてほしい 戦後のこと



## 岩田幸治さん



**frofil** / いわた こうじ  
昭和3年生まれ / 通算5期20  
年にわたり市議会議員を務め、  
現在も地域の発展に貢献。

**境**の人々を幸せにした  
い。小学3年生の「将  
来の夢」で、岩田さんは強い  
想いを胸に政治家の夢を発表  
し、校長室に呼ばれて噂になっ  
たそうです。「当時は巡航船が  
鹿児島市とつなぎ、商店が軒  
を連ね、賑やかなまちでした」  
小学校では兵隊の見送りや初  
めのラジオ体操があり、「円」  
という相手が立てた棒に棒を  
投げ当てて倒す遊びがはやり、  
田んぼで遊んでは怒られたそ  
うです。「境は皆が温かく素晴  
らしいまち。今度生まれても  
境に生きたいです」と笑顔で  
話しました。

## 濱田龍三さん



**frofil** / はまだ たつぞう  
昭和15年生まれ / 境地区公民  
館長等を歴任し、住民が暮らし  
やすいまちづくりに尽力。

**「大** 漁旗が運動会で飾  
られるのは、昔の名  
残です」濱田公民館長に戦後  
のまちの行事について伺うと、  
面白いお話をしてくれました。  
当時は100を超える養殖業  
者があり、漁協主催の大運動  
会が開催されていたことに由  
来するそうです。他にも、青  
年団相撲大会や網元対抗の舟  
漕ぎ競争、200mの大綱引  
きもありました。失われた行  
事もありますが、27年度には  
盆踊り大会が復活し、帰省し  
た方から「またお盆に戻って  
きたい」などの感想が多く寄  
せられたそうです。

## 田村眞一さん



**frofil** / たむら しんいち  
昭和30年生まれ / 牛根漁業協  
同組合長として養殖業に携わり、  
世界へ向けて垂水の魚を発信。

**漁** 師の家に生まれた田村  
組合長は、5才で舟の  
操縦を手伝い、家族で漁に出  
ていました。「昼は、はえ縄漁  
でタイやアナゴを獲り、夕方  
はかけ網を仕掛け、朝にタイ  
などを引き揚げ、いつも漁を  
手伝っていました」当時は他  
にもカツオのえさとなるイリ  
コづくりや底引き網漁も行わ  
れ、高校卒業頃には養殖も始  
まりました。時には舟のエン  
ジントラブルで遭難しかけた  
こともあったそうです。「今後  
も美味しい魚を多くの人に食  
べてもらい、その魅力を広め  
たいです」と話しました。

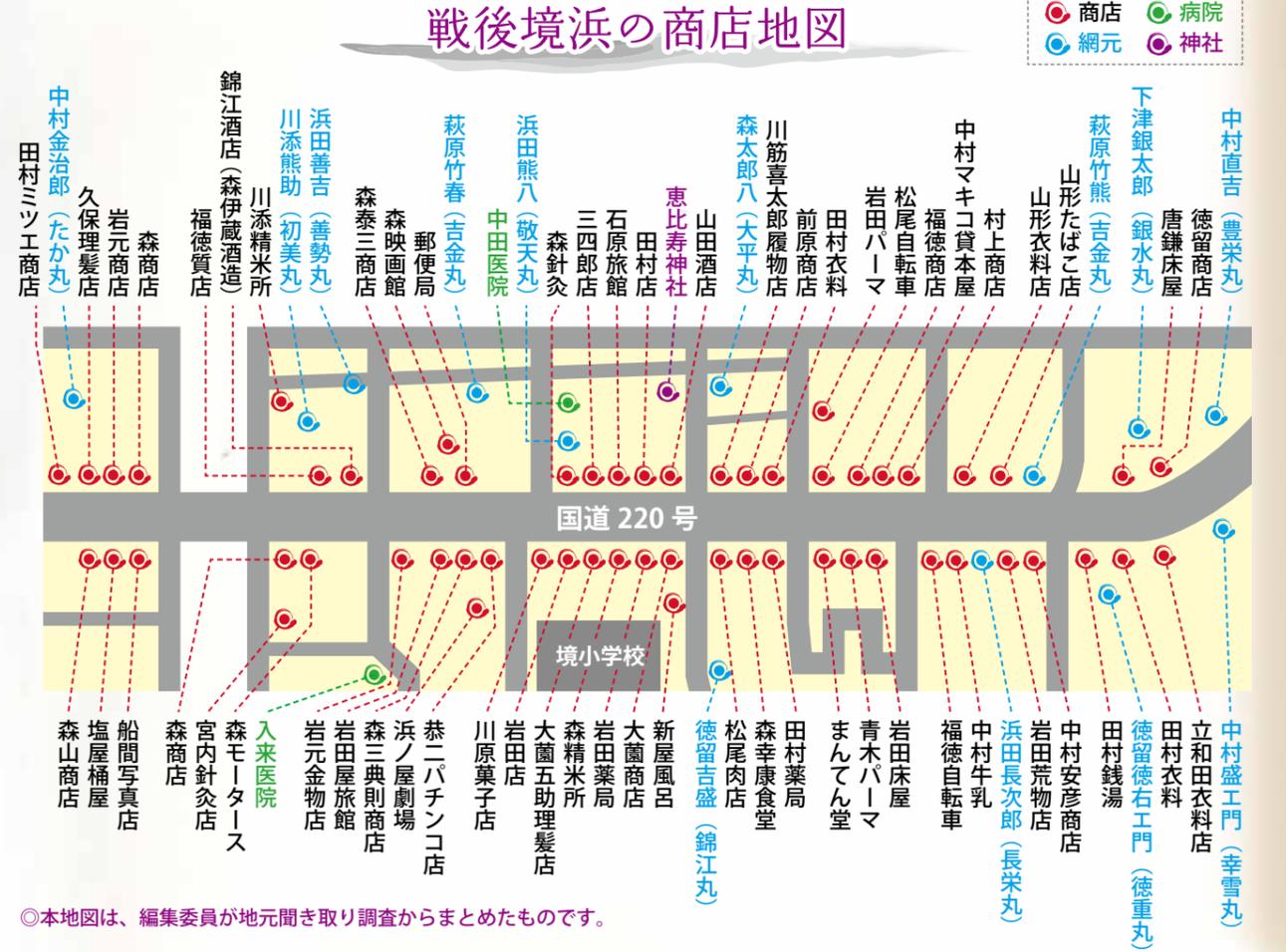
## 川筋喜太郎さん



**frofil** / かわすじ きたろう  
昭和7年生まれ / 境老人クラブ  
会長 / 棒踊りの指導者として、  
25年以上にわたり指導に従事。

**終** 戦は川筋さんが14才の  
頃。当時は若い人たちが  
多くの若者が青年団を結成し  
ました。二月祭りでは振興会  
ごとに家々を回り、女性用の  
色鮮やかな浴衣と伊達巻をま  
とって踊りを披露したそうで  
す。「祭り当日までの一か月に  
及ぶ練習は大変厳しいもので  
したが、娯楽が少ない当時の  
境では楽しみの一つでもあり  
ました」現在、唄い手は川筋  
さんを含めて2人だけ。棒踊  
りを次の世代へ伝え、境の伝  
統行事を未来へつないでいき  
たいと話しました。

## 戦後境浜の商店地図



◎本地図は、編集委員が地元聞き取り調査からまとめたものです。